

開 催 要 綱 (案)

1、 趣旨

新体制で迎える今年度の実践報告会は「グループホームの原点回帰」
～私たちへ求められていること～をテーマに開催致します。

日々、私達は認知症になられた方々の望まれる生活支援について真正面から向き合い、力を注いでいますが、それは近々迎える超高齢化、特に戦後生まれ団塊世代の高齢者ケアへの大きな課題へと続き、今後のグループホームに課せられた認知症ケアのハードルは高くなっていく事が予想されます。団塊世代の生活背景を鑑み望まれる生活支援を適切に提供していくために、今、この実践報告会を通して原点に立ち戻り、グループホームとしての特色を活かし、私たちが果たすべき方向性を参加者全員で考え、語り合い、新たな認知症ケアが構築されることを目指します。

2、 テーマ グループホームの原点回帰
サブテーマ ～私たちへ求められていること～

3、 期 日 平成29年11月8日(水) 10:00～17:00

4、 会 場 松島町文化観光交流館～アトレ・るHall～
住所 宮城県宮城郡松島町磯崎字浜1-2
TEL 022-355-0155

5、 主 催 特定非営利活動法人宮城県認知症グループホーム協議会

6、 後 援 (予定)

厚生労働省・宮城県・松島町・石巻市・塩釜市・多賀城市・東松島市・富谷市・大崎市鹿島台・利府町・大郷町・大和町・涌谷町・大衡村・女川町・七ヶ浜町・一般社団法人日本認知症ケア学会・特定非営利活動法人介護・福祉サービス非営利団体ネットワークみやぎ・公益社団法人認知症の人と家族の会宮城県支部・社会福祉法人松島町社会福祉協議会・宮城県介護研修センター・宮城県ケアマネージャー協会塩釜支部・認知症介護研究・研修仙台センター・特定非営利活動法人介護の社会化を進める一万人市民委員会宮城県民の会・全国グループホーム団体連合会・公益社団法人日本認知症グループホーム協会宮城県支部・宮城県老人福祉施設協議会・仙台市老人福祉施設協議会・特定非営利活動法人みやぎ宅老連絡会・みやぎ小規模多機能型居宅介護連絡会・NHK仙台放送局・TBC東北放送・仙台放送・ミヤギテレビ・KHB東日本放送・河北新報社・朝日新聞仙台総局・毎日新聞仙台支局・青森県認知症グループホーム協会・秋田県認知症グループホーム連絡協議会・岩手県認知症高齢者グループホーム協会・山形県認知症高齢者グループホーム連絡協議会・特定非営利活動法人福島県認知症グループホーム協議会・宮城県地域包括・在宅介護支援センター協議会・仙台市地域包括支援センター連絡協議会・宮城の認知症をともに考える会(順不同)

7、 参加人数
200名 ※一般参加者、他業種参加者含む

8、 参加費 1,000円 (会 員)
3,000円 (非会員)

9、 基調講演
グループホームの原点 ～私たちへ求められていること～

講 師 宮 崎 直 人 氏

一般社団法人北海道認知症グループホーム協会会長
有限会社 グッドライフ 代表取締役

10、 実践報告会
① 管理者の立場から
(グループホームの管理者として気付き伝え続けなければならないこと)
② 介護スタッフから
(入居者様から教えて頂き自分が成長したこと)

11、 自由討論会 ～私たちへ求められていること～

12、 認知症ケア専門士3単位

13、 開催担当・お問い合わせ先

実践報告会実行委員長 成 沢 めぐみ

宮城県石巻市開北2-12-50

愛の家グループホーム石巻開北

TEL 0225-21-5130 / FAX 0225-21-5131

14、 申込先

特定非営利活動法人宮城県認知症グループホーム協議会事務局

宮城県仙台市青葉区中央2丁目7-30 角川ビル3階

仙台福祉介護アカデミー内

TEL 022-352-3251 / FAX 022-352-3255